

福島県三島町
広報

平成 28 年 10 月 7 日発行
(毎月第 1 金曜日発行)

Public relations
of Mishima-town,
Fukushima in Japan

みしま

2016
October 10
No.283

十五夜お月様

主 な 内 容

Town Memories	2
町民記者通信	5
地域おこし協力隊特集記事	8
図書コーナー	9
昔話(姥捨て山)	9
町史編さん室だより	10
Information①・②	11



the most beautiful
villages
in japan

福島県大沼郡三島町 みしままち

三島町は、福島県の西部を流れる只見川沿いの小さな町です。優良な「会津桐」の産地として知られるほか、小正月の行事「サイノカミ」や、野山の材料で作る「編み組細工」などの伝統が受け継がれ、「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

勝利まであと一步！来年こそ初戦突破誓う 市町村対抗野球 須賀川市に惜敗

第10回福島県市町村対抗軟式野球大会は9月11日、県内の4球場で開幕し、熱戦が繰り広げられました。9回目の出場となった三島町は、9月18日に予定されていた須賀川市との初戦が台風のため1週間順延となり、24日に対戦しました。これまで初戦敗退が続いている三島町は、念願の1勝を目指して挑み、5回裏まで3点を先取し、ピッチャーの好投もあり、相手チームの打線を抑えるも、最終回に逆転され、3対7で惜敗しました。しかし守備の安定感は増しており、来年に期待が持てる試合展開を見せました。



相手の打線を力投で抑え込む柴崎仁志投手（宮下）

「奥会津ロックフェスティバル2016」開催

シシド・カフカさんなど総勢6組のアーティストが美坂高原を盛り上げる



アーティストのライブを目の前に盛り上がる来場者

「奥会津ロックフェスティバル2016」は8月27日、美坂高原で行われ、約1,500人が訪れました。開会式では実行委員長の三浦直樹さんがあいさつをし、開会宣言を行いました。正午からの開演で、シシド・カフカさん他、5組のアーティストが出演し、会場を盛り上げました。会場内では『奥会津うまいもんフェア』も同時開催され、奥会津の美味しいものが集結。奥会津以外にも、只見線沿線市町村の「新潟県魚沼市」や「会津坂下町のホルモン焼」が出店し、各々の特産品を販売・PRしました。

新たな外国語指導助手（ALT）紹介～ようこそ三島町へ～

8月1日より、新たに外国語指導助手（ALT）として Mohamed Amanda（モハメッド・アマンダ）先生に三島保育所、小学校、中学校で英語を教えていただきます。

Birthplace（出身地）：カナダ（トロント）
Hobby（趣味）：ハイキング、合気道、絵を描くこと

みなさん初めまして！三島町の印象は、とても綺麗で、町の方々がとても親切だと思いました。三島町の歴史を知り、編み組細工にも挑戦したいと思っています。見かけたら、いつでも声をかけてください。よろしくお願いいたします。



モハメッド・アマンダ先生



平成二十八年（一九八五年）度三島町敬老会は九月七日、森の校舎カタクリ体育館で開催されました。満七十五歳以上の方々五百五十三名が招待され、その内、二百五十五名の方が出席しました。福島民報社による「しあわせ金婚夫婦表彰」では、結婚五十年を迎えた三組のご夫婦が表彰され、代表して菅家清二さん・ふじ子さん夫妻に会津坂下支局の佐藤庄太支局長から表彰状とおしどり金メダルが手渡されました。

また満九十九歳の白寿を迎えた栗城みきさん（宮下）と満八十八歳の米寿を迎えた三十三人の方々から表彰されました。

演芸会に移ると、参加者は町内の食事処で作られたお弁当を食べ、三島保育所の子どもたちのお遊戯や谷澤ハツミさん（会津坂下町）による民謡、藤間会の皆さんと西方スポーツ民踊クラブの皆さんによる踊り、三島太神楽保存会による長獅子火男などを鑑賞しながら、楽しいひと時を過ごし、健康長寿を祝いました。

【写真】

- ① 金婚夫婦表彰を代表で受ける
菅家清二さん、ふじ子さんご夫婦
- ② 西方スポーツ民踊クラブの皆さん
- ③ 三島町太神楽保存会の皆さん
- ④ 谷澤ハツミさん
- ⑤ 藤間会の皆さん
- ⑥ 三島保育所きりん組によるお遊戯

寄り添って、
支え合って五十年
三島町敬老会
しあわせ金婚夫婦三組を表彰

【しあわせ金婚夫婦】
菅家 清二さん・ふじ子さんご夫妻（桑原）
杉本 一郎さん・イミ子さんご夫妻（松原）
渡部 重記さん・美智野さんご夫妻（大石田）



町民記者通信

二百十日のおこもり

文・写真 佐久間絹江さん（滝原）
立春から数えて二百十日の八月三十一日、駒形神社において宮司さんをお招きし、台風の影響に遭うことなく、秋のみのりが豊かでありますように（家内安全・五穀豊穡）とご祈禱をして頂きました。



松原地区健康守る会 研修旅行

文・写真 佐々木邦雄さん（松原）
九月三日、三十五名の多数の参加により松原地区健康守る会は山形蔵王・米沢方面へ研修旅行を実施しました。
はじめに蔵王エコーラインに向かい山頂の蔵王お釜を目指していくと、八合目付近から眼下にすばらしい



雲海が所々に見られました。お釜に到着すると、お釜の中にガスが発生していたため、残念ながら円形火口湖を見ることが出来ませんでした。しかし、付近の碑跡や刈田嶺神社を参拝したり、お釜周辺の小さな高山植物がちらほらと見ることができ心が癒されました。お釜は、山形県・宮城県の間境に位置し、お釜の別名「五色沼」とも呼ばれています。
その後、戦国の世において義を貫き通した武将で有名な上杉謙信が祀られている米沢市の上杉神社を参拝し、昼食を取り、イオン米沢店にてショッピングを楽しみました。地区の皆さまが親交を深めた大変有意義な研修旅行となりました。

文・写真 本名与四郎さん（西方）
秋の人足で西方地区の農道等が爽やかに
九月四日、例年行われている西方地区の「秋の人足」が行われました。八月下旬から台風の影響で雨の日が続いている毎日でしたが、当日は朝から陽が差して残暑厳しい天候となりました。
西方地区では、十四組に別れて農道や側溝周辺の除草作業を中心にお昼近くまで行われ、組によっては人数が少なく合同で草刈りを行わなければならない組もありました。
除草作業の合間に休憩時間を取り、出羽三山に参拝した時の難儀を要した話や今年はキノコがほとんど生育していない話など聞くことができた有意義な時間となりました。

文・写真 角田伊一さん（川井）
川井地区恒例の秋道草刈り作業
九月四日、川井地区では、財産区会員による村内道と農道の秋道草刈り作業が行われました。普段あまり利用されていない奥地の農道などは、生い茂るススキやクズの葉が道を覆いつくし、軽トラックすら安心して走行出来ない状態になっており、会員は刈り払い鎌や草刈機を用い大汗をかきながら除草作業に励みました。
休憩時間には区長さん差し入れの西瓜をいただき、喉を潤して活力を取り戻したことにより、作業を続けると見違えるほどきれいな仕上がりになり一同満足して解散しました。

文・写真 菅家壽一さん（間方）
老人クラブによる除草・清掃が行われる
九月四日、間方老人クラブの会員等十七名が参加し、神社・集会所周辺の除草と清掃を行いました。毎年、春と秋の二回実施しており、秋は、間方の伊豆神社と入間方の箱根伊豆神社の秋祭りの前に行っています。生い茂った草を刈り取っていく方、その草を片付けていく方、皆さん慣れたもので段取りもよく、二時間も過ぎるとすっかり綺麗になりました。
終了後は、飲み物やお菓子が配られ、近況を語り合う交流の場になります。会長からの伝達事項と暫しの談笑があり、解散となりました。このような力によって公共施設の環境が守られています。老人クラブの皆さんお疲れさまでした。

からんころんでお月見の会～大きなお団子作ったよ！～

十五夜の日にあたる九月十五日、からんころんでお月見の会が開催され、親子など約15人が参加し、栗城博子さん（宮下）を講師に、伝統的なお月見飾りを作りました。

子どもたちは大きいお団子まるめにとまどいながらも、栗城さんに手ほどきを受けながら上手に丸いお団子や動物をかたどったお団子など、思いおもいにお団子づくりを楽しんでいました。親睦会では自分たちで作った大きな団子をみたらしや栗城さん自家製のあんこと一緒においしく頂きました。



いろいろな形の団子づくりを楽しむ子どもたち

目指せ自己ベスト！三町村小学校体育交流会陸上記録会

両沼西部三町村小学校体育交流会陸上記録会は九月十四日に金山小校庭で行われ、三島小、金山小、横田小、昭和の小の5年生と6年生が参加しました。三島小は4×100mリレーで男子が優勝し、個人種目でも多くの児童が素晴らしい結果を残しました。



全力を出し切った陸上記録会

【三島小児童の主な記録】

※記録については第1位のみ掲載しております。

▶6年男子1,000m 鈴木啓生 3分49秒61 ▶6年男子100m 酒井凌大 17秒44 ▶6年男子80m ハードル 小松広利 15秒33 ▶6年男子走り幅跳び 鈴木啓生 2m98 ▶6年男子走り高跳び 小松広利 1m15 ▶6年女子走り幅跳び 渡部妃菜 3m28 ▶5年女子走り幅跳び 二瓶教香 2m48 ▶6年女子ボール投げ 本名円佳 29m67

秋の全国交通安全運動に合わせ、街頭キャンペーン

秋の全国交通安全運動に合わせ、街頭キャンペーンが九月二十六日、川井地区の国道252号沿いで行われました。町交通対策協議会、交通安全協会三島分会、町交通安全母の会、会津坂下警察署などが参加し、通行するドライバーに交通安全を呼び掛ける記念品を配りました。これからは日没がどんどん早まっていますので、早めのライト点灯を心掛け、心にゆとりを持って安全運転をしましょう。



国道252号沿いで行われた交通安全街頭キャンペーン

今年も子ども神輿と 豊年踊りで大盛況！

文・写真 本名与四郎さん（西方）

九月十日、例年行われている西方地区の「子ども神輿」が行われました。当日は半袖でも暑いくらいの天候に恵まれ、子ども神輿は西方郷倉から家登屋さんまでの直線の道のりを「ワッショイ、ワッショイ」と大きなかけ声に合わせて練り歩きました。神輿の途中、西方在住の三島小の子どもたちと若妻会の皆さんによる「よさこい踊り」やスポーツ民踊クラブの方々による華やかで颯爽とした踊りが披露され大勢の観客から拍手喝采を受けました。

夜は「豊年踊り」が開催され、今年も趣向を凝らした仮装をした団体や個人が多く出場し、会場を大いに盛り上げました。子ども神輿と豊年踊りで楽しく賑やかな初秋の一日が過ぎました。



大石田健康を守る会「歩け歩け大会とグランドゴルフ大会」

文・写真 中兵 郎さん（大石田）

九月十一日、大石田健康を守る会主催で美坂高原までの歩け歩け大会とグランドゴルフ大会が行われました。

歩け歩け大会は美坂高原までの四kmを八名の方が完歩しました。年々高齢化の影響とその後のグランドゴルフの体調維持のため参加者が少なくなっています。完歩した人は初秋の美坂路を楽しそうに歩いていました。グランドゴルフの参加者は五十七名で、午前中のさわやかな秋空の下でグランドゴルフを楽しみました。

成績は次の通りです。
【個人の部】
優勝 渡部 重記さん
準優勝 渡部 繁信さん
第三位 五十嵐 敏さん
【組対抗】
優勝 一八組



三島神社 秋の例大祭

文・写真 小島純さん（宮下）

九月十日・十一日の二日間、三島神社秋の例大祭が盛大に行われました。

一日目は、三島神社で祈願祭が行われ、その後、山車を先頭に神輿渡御の行列が厳かに町内を練り歩きました。地区内の三ヶ所で神事が行われ、町内の安全無火災などを宮司が祈願しました。

夜も山車を先頭に、廻り絵灯ろうを曳きながら、地区内を練り歩き、その後、宮下活性化センターで仮装豊年踊りが行われました。工夫をこらした仮装した皆さんが大いに観客を沸かせ、盛り上げました。

二日目は、子ども神輿が繰り出され、山車を先頭に地区内を元氣よく神輿を担ぎ回りました。



グランドゴルフ大会

文・写真 佐久間絹江さん（滝原）

九月十一日、毎年恒例の秋まつり行事、グランドゴルフ大会が行われました。参加人数は十五名で、早朝よりグランド整備を行い、秋空の下、日頃の腕前を披露し、バーベキューに舌鼓を打ちながら、互いの親睦を深めました。



川井地区長寿会の 清掃奉仕活動

文・写真 角田伊一さん（川井）

九月十一日、川井地区長寿会では、全国老人クラブ社会奉仕活動事業の一環として、地区の鎮守神伊豆神社の清掃活動に汗を流しました。奉仕作業には体力に自信のある二十三名のお年寄りが参加し、境内の除草や草刈り、拝殿や神殿の清掃などを手際よく実施しました。作業の合間に、樹齢



歩く県道 「美女峠道普請」行われる

文・写真 菅家壽一さん（間方）

九月十五日・十六日に、美女峠壇の上手前のぬかみと洗掘された箇所道普請が行われました。只見川沿いの道路や鉄道が整備される前は、銀山街道（会津若松）銀山峠（石神峠）美女峠（吉尾峠）（只見町）が主要道路でした。県では、この銀山街道を「歩く県道」として数年前から整備しているもので、美女峠のボランティア道普請は、今回で四年目になります。会津若松建設事務所長さんはじめ職員の方々、東北芸術工科大学の先生と学生さん、宮

下土木事務所の職員、昭和村・三島町の職員、若松測量（株）、銀山道を活用して地域を元気にする会及び間方地区から延べ五十名の方々が参加して行われました。ぬかるみで歩きにくかった箇所も水はけが良くなり、さらに快適なウォーキングが出来るようになりました。

間方地区の活性化事業「美女峠の里まがた」では、美女峠に伝わる高姫伝説の紙芝居をつくり上演したり、峠道の散策の案内をする等、歴史と伝説のある美女峠を活かした村おこしに取り組んでいます。間方側の峠道は、緩やかな勾配で道幅が広いことから、並んでおしゃべりしながら歩けることが魅力です。紅葉の楓（江戸時代に巡見使に同行した古松軒は、京都や奈良よりも素晴らしいと書いています）の中の森林浴に是非お出で下さい。



芸工大生が早戸地区で 遊歩道整備

文・写真 五十嵐信さん（早戸）

九月二十日・二十四日早戸温泉つるの湯近くの遊歩道で、東北芸術工科大学の教員と学生が実習を行いました。

今回で七回目となり、早戸地区では恒例行事となりつつあります。参加者は三十一名で、雨の降る中、カップパにヘルメット姿で熱心に作業しました。

二十日の午後六時から、早戸区長主催の歓迎会をし、二十三日の午後七時から、佐久間建設工業（株）主催の送迎会が催され、大変楽しい時を過ごしました。

二十四日の午前九時から、現地で成果発表会があり、各班のリーダーが内容を説明しました。

来年も実施されますが今年からとても楽しみです。



消防署からのお知らせ

住宅用火災警報器の維持・管理について

もし、火災報知器が鳴ったら…直ぐに火災かどうか確かめる！

【火災の場合】

- ・ 大声で火事であることを知らせます。
- ・ 早く発見できた場合は、消火器などで初期消火を行います。
- ・ もしも消火中、天井に火が届くようになったら消火をあきらめ、直ぐに避難します。
- ・ 高齢者や運動能力に自信のない方は、直ぐに避難します。
- ・ 避難するときは、タオルなどで口と鼻を覆い、姿勢を低くして避難します。
- ・ 避難ができたなら、直ぐに一一九番通報して下さい。

【火災でない場合】

- ・ 電池切れや故障による警報音の場合は、点検を行い、電池を交換するなどしましょう。
- ・ 火災でない煙に反応したら、換気をして煙などを外に排出し、警報音を止めましょう。（ボタンを押すか、ひもを引くと、一般的に音は止まります。）

【定期的に点検しましょう！】

- ・ 一ヶ月に一度を目安にきちんと作動するか確認しましょう。
- ・ 台所に取り付けた警報器は、油や煙などにより汚れがつくことがあります。ほこりなどが付着すると火災を感じにくくなるので、家庭用中性洗剤に浸した布などを十分に絞って、軽く汚れを拭き取して下さい。
- ・ 電池切れの際には電池の交換をしてください。
- ・ 本体の交換期限は機種によって異なりますが、目安はおおむね十年です。
- ・ 火災警報器によって点検方法が異なるため、詳しくは説明書や仕様書をご確認下さい。

※住宅用火災警報器を設置されたお宅につきましては、特に、電池切れの警報や誤作動などにより、設置していた住宅用火災警報器を取り外してしまう事のないよう、適切な維持・管理をお願いいたします。

火事・救急・救助は119番まで
会津坂下消防署三島出張所
電話 52-3032
FAX 52-3033

みさかDEあそぼ！ イベントレポート

9月17日開催

空への憧れ～ピクニックを添えて～

9月20日は『空の日』。その空の日にちなんで美坂高原でも『空』をテーマにしたイベントを開催！シャボン玉、凧あげ、ツリーイング体験、ドローン見学などを楽しみました！



シャボン玉

ストローで作るシャボン玉はもちろん、ハンガーで作った輪っかを使い、大きなシャボン玉作りにも挑戦！子どもから大人まで夢中になってシャボン玉を作っていました！ガムシロップを入れると割れにくくなるのをみなさん知っていましたか！？



凧作り&凧あげ

ビニール袋を使った凧作り。残念ながらこの日の美坂高原は風がほとんどなく、なかなか飛ばない状態に。しかし、参加者の中に見たこともないような大きな凧を持った方が！微風でもビュンビュン飛び回る凧を見て、みんな大感動でした！今度は手作りの凧も見事に飛ばしてみたいものですね。



ツリーイング体験

美坂高原の大きな木々を使ってツリーイング体験も行いました。インストラクターの方に木登りの仕方をレクチャーしてもらったおかげで、みんなスイスイ登って行きます。頂上からの眺めは「登った人にしかわからない」というほどの絶景だったようです。木に吊したブランコやハンモックに揺られるのも良い気分でした。

10月1日開催

高原シネマ

～新月の夜に、恐竜出没注意～

「みさか DE あそぼ！」今年度の最後のイベントになったのは野外の映画上映会「高原シネマ」。美坂の自然にぴったりの恐竜映画を堪能しました！



夜の美坂で恐竜と出会う…！

地域おこし協力隊が企画・運営をしてきた『みさか DE あそぼ！』の今年度最後のイベント！美坂高原を贅沢に使った野外上映会は虫の声や木々をなびかせる風を感じながら鑑賞ができる、まさに『自然の映画館』といったところでしょうか。今回は『ジュラシック・ワールド』を上映。美坂高原の森林からいまでも恐竜が飛び出てきそうな雰囲気の中、大きなスクリーンと大音量のスピーカーで見る恐竜映画は迫力満点でした！



町民センターゆめぼけつと図書コーナー

【今月のおすすめ】

『コンビニ人間』

著者：村田沙耶香



未婚女性、古倉恵子。大学卒業後も就職せず、コンビニのバイト十八年目。日々食べるのはコンビニ食、夢の中でもコンビニのレジ打ち。ある日、婚活目的の新しい男性、白羽がやってきて、そんなコンビニの生き方は恥ずかしいと突きつけられるが……。

【新刊図書の紹介】

題名	著者
帰郷	浅田 次郎
一週間で腹を凹ます 体幹力トレーニング	木場 克己
海の見える理髪店	荻原 浩
やってはいけない ウオーキング	青柳 幸利

※左記の雑誌を毎月購読しています。
ひよこクラブ・たまごクラブ・山と溪谷・オレンジページ・壮快・Number

○利用時間
午前9時～午後9時
⑩・祝日 午前9時～午後5時
○お休み
年末年始

公民館 ☎ (48) 5599

民話



第66話

諏訪一族と殿様

むかしむかし、この地方にえらい殿様やったそうであ。村の達えのごいっつも考えでくつちえ、作の悪い年には殿様も粗末ながな食つてくんつあつて、見回りつうど、
「さすけねえが？みな身体は？年寄りは？」つって、なにかど気遣いしてくれでやった。んじゃがら、皆々に慕われでらったそうだが、その中で特に忠実な家来として諏訪一族があつたそうだ。
主従共に賢者であつたがら、村々は穏やかで平和だつて。

そんな秋の日であつた。

いっつものように殿様は家来衆ど村サこらつた。山々は紅く染まり稲の刈り取りににぎやかであつた。

「精が出てありがたいのお、腰をのびしながら頼むぞ」なんて優しい言葉かげらつてな、パツカパツカ来られた。村の家近くサ来たら、あつっこつに柿の実が真っ赤に熟してだ。

「おーんまそうじゃな」つたと思つたら、家来が止めるのも聞かずスルスルと柿の木サのぼられた。

「と、との！柿の木はあぶのうござります」

「いやあ、どれもこれもうまそうじゃ」

「と、との！動いてはなりません」

「この実が、実に熟しているわい！」つうど殿様は手をぐーんのばして柿をもぐどガブガブ食われた。

「んまい！実にんまい！ほれ、お前達も」つてもい

だ柿を家来に落としながら、

「おーあそこの柿の枝は光つておるぞ」つうど、カチッカチツ反射する光りにクラクラつたが、

「おーまぶしいな。そんじえもこの柿は見事よ」なんつって、ゆっくりゆっくり足をはこんだその時じゃ、「バリバリガシャーン」あと一歩つうどで枝が折れ、殿様は真っ逆さまに落ちてしまわれた。

「どのーっ」家来衆かげよつても、間んにやわねえ柿の木は昔から（もういこと有名な柿の木）だものな。

それによ、まっと思いごに下はトウモロコシ畑で、茎を刈つたぎつた後だつたがら、殿様の両方の目がつぶれつちまつた。

いっさんの出来事に、家来達も村の達えもみなみな悲しんでよ、諏訪一族は、柿とトウモロコシを作る事をやめだんだ。

それからこつち、今でも、浅岐の諏訪家では……柿もトウモロコシも作んねど。

ざつと むかし あつた

元話 昭和五十四年浅岐での談話から
再話 五十嵐 七 重さん（西方）

みしま健康ポイント制度 始めました！

みしま健康ポイント制度は、健康づくり活動を行う団体の会員等を対象に、日々の健康づくり活動にポイントをプレゼントし、町民の皆さまの健康づくりを応援するものです。

20ポイント貯まると、ポイントカードを500円商品券として、町内協賛店にて利用することができます。

- 対 象 者・・・「健康づくり活動団体」の登録をされた団体の会員（町内に住所を有する高校生を除く18歳以上の方）
- ポイントの対象・・・「健康づくり活動団体」の活動1回1ポイント（町実施の健診や健康教室等も対象）
- ポイントの利用・・・20ポイントで「ポイントカード」を「500円商品券」として町内協賛店で利用できます。

- ※健康づくり活動を行っている団体は、「健康づくり活動団体」の登録をお願いいたします。
- ※「健康づくり活動団体」の登録された団体の会員の方は、加入団体から「ポイントカード」をお受け取りください。
- ※健康づくり活動団体に未加入の方は、是非、この機会にご加入ください。
- ※個人でのウォーキングも対象となりますので、教育委員会にて「ウォーキング手帳」と「ポイントカード」をお受け取りください。

＜ポイントカード利用上のご注意＞

- ・健康づくり活動以外の役員会や飲食会、自主トレなどの個別活動はポイントの対象外となります。
- ・「ポイントカード」は併用ができます。他団体等の対象活動参加時にも併用してください。
- ・「ポイントカード」は合算できません。複数団体加入の方は、「ポイントカード」を上手に併用してポイントを貯めることをお奨めします。

【みしま健康ポイント協賛店】

(株)山毛 齋藤商店	(合)たすき のんびり館	鶴賀屋商店
(有)ドラッグイガラシ	(有)会津地鶏みしまや	家登屋商店
(有)グッドメディシン みやした調剤薬局	双葉食堂	会津桐タンス(株)
	中野屋食堂	どんぐり
美容室 めぐみ	居酒屋 まつやま	(有)マルシェみしま
宮下クリーニング店	(有)コバヤシカナモノ	ドライブイン雪国
ファーム美容室	香都美容室	二瓶桐材店
板橋モーター商会	菅家商店	ケータリング&デリバリー キッチンMORy
理容 コジマ	佐藤モータース	
(有)布川商店	渡部ラジオ店	パール美容室
山中スポーツ	飯塚商店	早戸温泉つるの湯企業組合

※たばこと保険適用医薬品は対象外となります。

※協賛店、随時募集中です。

町民の皆さま、健康づくり活動へ積極的に参加し「健康寿命」を伸ばしましょう。



町史編さん室だより

第9回

もし、ご家庭に古い文書などがございましたら、交流センター山びこまで一報ください。
☎(52) 2165

葛の根取り合わせ食事に仕り候

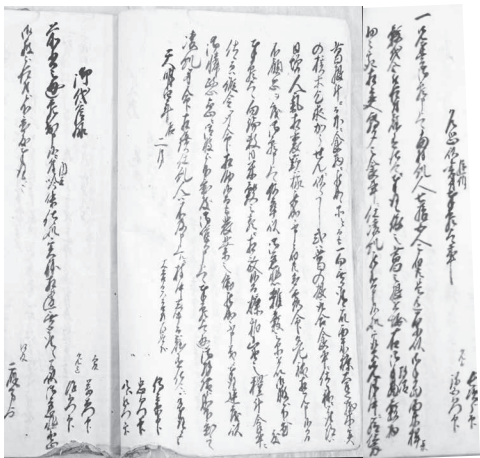
天明凶作飢饉の実態を書き上げた『大谷組御用留帳』

気象学者の根本順吉氏によると、十八世紀後半は「小氷期」の真つただ中で異常気象が発生しやすかったといえます。「天明の大飢饉^{だいききん}」と呼ばれる飢饉はこの頃に発生しました。

大谷村の名主を勤めた二瓶孝次郎の手記には「天明三年前代末間の大凶作にて田畑皆無（中略）翌年米一分に八升位にて飢死多き」という一文があり、天明の凶作、そして飢饉がいかに凄絶なものであったかを伝えています。

食料が絶え、飢えて死んでしまう飢饉は凶作の翌年に発生することが多くあります。天明四（二七八四）年に大谷組各村より提出された飢え人救済願書の控帳が大谷村の二瓶八郎家に残されており、当町における天明の大飢饉の実態が明らかにになりました。五十編にも及ぶ願書には備蓄した米麦を食べつくし、冬に豪雪

をかきのけてワラビや葛の根を掘り、豆がらをコウセンにして食べることで飢えを凌いだが、疫病が蔓延、間方・小野川原・芋小屋村などでは村人の大半が亡くなったという内容が生々しく綴られています。今回はそのなかで大谷村の願書を紹介します。



庄司家寄託文書（福島県歴史資料館収蔵）

恐れ乍ら追訴を以て願ひ上げ奉り候こと

先達てご披露申上げ候、当村飢人七十五人の者共これまで厚きお手当を以て、粟、稗ならび穀代金仰せ付けられ、有難き仕合せに存じ奉り候。これにより葛の根を掘り右御拝借穀物細々あて相受け、朝夕の食事に仕り飢えを凌ぎまかり有り申し候ところ、最早先月中に食べ終い、葛の根ばかりにて外に食べ物に罷りなり候品とても一向御座無く候故、粟、糠、大豆の残木・実のさや等まで求め、かうせんにいたし、或いは葛の根取り合わせ食事に仕り候体に御座候えは、日頃人氣相衰え、野稼ぎ罷りなり申さず者共多く、露命危体に相見え候間（中略）、何卒御慈悲を以て雑穀の品をもつて御救い下し置かれたく願ひ上げ奉り候。勿論数日米穀の類に相放ち候ては糠、粕、山野の糧ばかり食事に仕り候ては、たとえ身命相助かり候ても、農業の儀罷りなり申さず義に存じ奉り候（中略）、願ひ上げ候通り御拝借なし下し置かれ候はば、飢えを凌ぎ身命相続仕る飢え人は申上げるに及ばず、村中上げて有難き仕合せに存じ奉り候以上。

大谷組大谷村

天明四年辰二月

御代官様

百姓代 伝兵衛[㊟]
百姓代 忠右衛門[㊟]
百姓代 八郎左衛門[㊟]
組頭 義右衛門[㊟]
名主 治右衛門[㊟]

文・読み下し 角田 伊一

「錦秋の」JR只見線に乗って行く!! 新潟県魚沼・小千谷魅力発見ツアー」

JR只見線を利用し新潟県魚沼市の西福寺・開山堂、永林寺を訪問し、日本のミケランジェロこと石川雲蝶の彫刻を堪能し、おぢや震災ミュージアムそなえ館ではいざという時の「そなえ」を学んでいただき、皆様にJR只見線沿線及び新潟県の魅力を堪能していただきます。

- 実施日
平成28年11月4日(金)
- 集合場所
JR会津川口駅・改札入口待合室
- 参加費(大人・小人同額)
3,000円(行程内の昼食代・JR運賃・バス代を含む。)
- 募集人員
40名(最少催行人数1名)
- 旅行管理
添乗員同行・ガイドなし
- 行程
JR会津川口駅(8:00集合／8:15発)～【代行バス】～JR只見駅(9:05着／9:30発)～【JR只見線】～JR小出駅(10:43着／10:50発)～【以下貸切バスで移動】～西福寺(11:05着／11:45発)～道の駅ゆのたに・昼食(12:00着／12:50発)～永林寺(13:05着／14:00発)～おぢや震災ミュージアムそなえ館(14:40着／16:00発)～道の駅入広瀬(17:00着／17:15発)～JR会津川口駅前(19:00着)
- 申込み締め切り
平成28年10月21日(金)
- 申込先
会津トラベルサービス(株) Tel 0242-24-6666
<平日9:00～17:30／土曜9:00～12:20※第2・4土・日・祝日は休日>
- 申込方法
インターネットまたはお電話にてお申込みください。
URL :http://www.aizutrail.com/course/detail.php?id=1913
- その他
集合場所のJR会津川口駅までの交通費等は自己負担となります。
- 事業主催
福島県会津地方振興局
(URL :http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01240a/)
- 旅行企画・実施
会津トラベルサービス(株) Tel 0242-24-666
福島県知事登録旅行業第2-62号(一社)全国旅行業協会会員
本社／福島県会津若松市白虎町227
総合旅行業務取扱管理者：高久 敦

県立宮下病院より ◆ 診療日記 ◆ 県立宮下病院 内科科長 小山大輔

～ 頸動脈超音波検査について ～

あまり知られていませんが、当院では「頸動脈超音波検査」を実施しています。この検査は、脳に血液を送っている頸動脈の病変を“超音波”によって評価するものです。

頸動脈は脳梗塞と大きな関わりがあるのはもちろんですが、全身の動脈硬化を反映する指標にもなります。高血圧、糖尿病、脂質異常症、喫煙などの動脈硬化の危険因子を持っている方には、動脈硬化の進行を評価できる検査としてとても有用です。

興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

☎福島県立宮下病院
☎0241-52-2321

行政相談週間～ 行政相談委員による 相談所の開設

10月17日(金)から23日(木)までの1週間は「行政相談週間」です。

行政相談は、役所(国、県及び市町村)や特殊法人等の仕事に関して、苦情や困っていること、心配なこと、分からないこと、要望したいことなどについて相談に応じ、その解決をお手伝いするものです。

行政相談週間中も、行政相談委員が自宅等で相談に応じているほか、次のところで行政相談所を開設します。

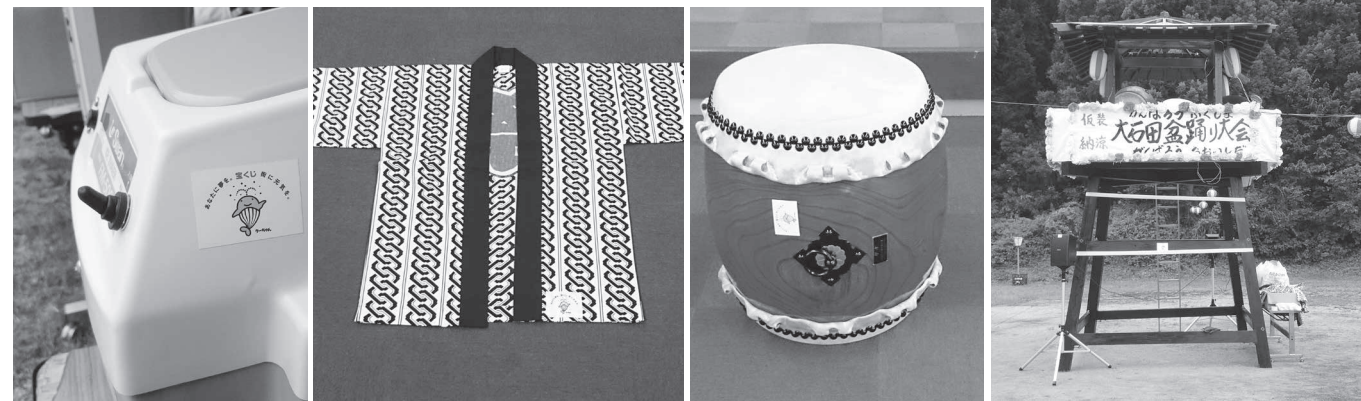
- 三島町の行政相談委員は
小柴ヨシノ(三島町大字西方)
Tel 0241-52-2480
- 行政相談所の開設日時、場所は
10月19日(土) 10時～15時
三島町民センター

大石田地区で盆踊り用備品を整備 【平成28年度コミュニティ助成事業】で購入しました！

今年度のコミュニティ助成事業を活用し、大石田地区では地区住民の交流を深めるため、盆踊り用品を購入し、8月14日、盆踊りを開催しました。

各地区で住民が自主的に行う交流促進を図り、地域の連帯感に基づく取り組みにつながる設備の整備(備品の購入など)計画がありましたら、役場 地域政策課 ☎48-5533 までご相談ください。

※コミュニティ助成事業は、一般財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじ受託事業収入を財源に行っているものです。



「未来につなぐ相続登記」～相続登記はお済ですか～

相続した不動産(土地・建物)についての相続登記(名義変更)は、不動産の所在地を管轄する法務局に申請していただく必要があります。

長い間、相続登記をしないで放置してしまいますと、更に相続人が死亡されることで、相続権のある人(子・孫・ひ孫等)が次第に増えてしまい、誰が相続するのか話し合って決めることが難しくなってしまうおそれがあります。

相続登記は、登記をしなければ罰せられるというものではありませんが、しないまま放置されることは、自分の子孫等に手間と費用をかけさせてしまう結果となります。

また、相続登記をしていないと、次のような様々な問題が発生することがあります。

- ・土地を売って現金化したいが、土地の名義が曾祖父名義のため、すぐに所有権移転登記ができない。
- ・空き家を有効活用したいが、所有者が分からず交渉できない。
- ・森林の所有者が分からず、山が荒廃している。
- ・用地買収の話があったが、相続人間で争いになった。
- ・所有者との連絡が取れず、災害復旧などの緊急性のある工事が遅れる。

このようなトラブルを未然に防ぐためにも、早めに相続登記しましょう。

- 【お問合せ先】
○福島県司法書士会 <電話による相談>月～金(除く祝日)
受付時間 午前10時から12時 午後1時から4時
フリーダイヤル 0120-81-5539
- 福島地方法務局 ※登記相談は事前予約制による面談のみ
本局 024-534-2045
若松支局 0242-27-1501



社会福祉協議会より

ご寄附
ありがとうございました

町社会福祉協議会へのご寄附
(ご遺志によるもの)

二 瓶 耕 一 様 (大 谷)
阿 部 正 市 様 (松 原)
二 瓶 辰右エ門様 (西 方)
飯 塚 金一郎 様 (大石田)
五十嵐 続 夫 様 (宮 下)
五十嵐 忠 義 様 (大石田)
五十嵐 和 大 様 (早 戸)

地域ふれあいサロン

ひまわりサロン	
10月17日㊤	山形県
サロンないり・ 桧原はつつクラブ合同遠足	
10月19日㊤	いわき市

☎社会福祉協議会 ☎ (52) 3344

10月の納税

納期限 10月31日

▶町県民税(普通徴収)(第3期)

▶後期高齢者保険料(普通徴収)
(第3期)

忘れずに納付ください。
役場 町民課

町の人口と世帯

9月1日現在

人口	1,741	増減数	-2	出生	0
男	843	増減数	0	死亡	3
女	898	増減数	-2	転入	5
世帯	787	増減数	-1	転出	4

③住民基本台帳による数値です。増減数は前月との比較、出生・死亡・転入・転出は前月1カ月間に届出のあった人数です。

予約制による年金相談のご案内

会津若松年金事務所では、予約制による年金相談を実施しておりますので、ぜひご利用ください。

◇予約申込方法

- 年金相談のご予約は、相談希望日の1ヶ月前から前々日までお電話又は年金相談窓口でお受けいたしております。
- ご予約を受付ける際には、相談者及び配偶者氏名、基礎年金番号、電話番号、相談内容等について確認させていただきます。

◇予約時間帯

- 月曜日～金曜日8:30～17:00まで
(11:00から14:00までの時間帯を除く)

◇出張相談のご予約について

- 毎月第2木曜日に喜多方市(喜多方プラザ)、第4木曜日に南会津町(御蔵入交流館)で予約制の年金相談を行っております。相談時間は概ね10:00～16:00の時間内となります。

※予約状況により、ご希望の日時を調整させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

年金相談にお越しの際は、年金手帳(基礎年金番号)、年金証書、振込通知書などの他、相談者本人であることを確認できる運転免許証等をご持参のうえ、ご予約の時間に総合相談窓口にお申し出ください。

なお、代理の方がご相談にお越しの際には、委任状と代理の方であることを確認できる運転免許証等も必要となります。
※ご都合により来所できない場合は、事前にご連絡をお願いいたします。

◇予約申し込み電話番号

0242-27-5321
自動音声案内9番の後に5番を押してください。

会津若松年金事務所 お客様相談室
※電話の受付時間は8:30から17:00までです。
(土・日・祝日、12月29日～1月3日を除く)

～厚生労働省福島労働局からのお知らせ～

「ハラスメント対応特別相談窓口」を開設します。

平成29年1月1日より法律が改正され、いわゆるマタハラなどのハラスメント防止措置が事業主に義務付けられます。また、育児休業や介護休業などが利用しやすくなります。

◇「ハラスメント対応特別相談窓口」を開設。

フリーダイヤル0800-8004611(12月28日まで)

◇事業主・労務担当者等向け説明会を県内4会場で開催。

詳しくは、福島労働局ホームページ
(<http://fukushima-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>)をご覧ください。

☎福島労働局雇用環境・均等室 ☎ 024-536-4609

会津坂下警察署からのお知らせ

三島町での刑法犯
(8月1日現在)

1件

還付金詐欺が増加中！

▼還付金詐欺で90万円被害

70歳代女性宅に県合同庁舎職員を名乗る男から、「過払いの医療費が還付されるので、スーパーのATMにキャッシュカードを持参して欲しい。携帯電話の番号を教えて欲しい。」などと電話があり、男から指定されたスーパーの現金自動預払機から約90万円を振り込んだもの。

▼被害防止

ワンポイントアドバイス

還付金で、ATMを操作して還付金を受け取る手続きは絶対にありません。

還付詐欺では、つぎの言葉に注意してください。

- ①医療費の払い戻し
- ②税金の還付がある
- ③銀行から電話がある
- ④今日中に手続きをして
- ⑤ATMに行ったら電話してください

街頭犯罪発生件数(8月中)

区 分	管 内	三島町
強 盗		
空き巣ねらい	3	
忍び込み	1	
事務所荒らし		
出店荒らし	1	
自動車盗	1	
オートバイ盗		
自転車盗	11	
自販機ねらい		
車上ねらい	5	
ひったくり		
部品ねらい		
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	22	0
全 刑 法 犯	80	1

※全刑法犯には街頭犯罪以外(器物損壊、暴行、傷害、万引き、詐欺など)の犯罪発生件数が含まれます。

※上記発生件数は、平成28年1月1日からの累計数となっています。

「平成28年分年末調整説明会」を開催します

間もなく年末調整の時期を迎えますので、次の日程により年末調整事務の説明会を開催します。

○対象者 町内の法人及び個人事業者

○日 時 平成28年11月16日㊤
午前と午後の2回開催
午前の部 受付 午前9時30分
説明会 午前10時～12時
午後の部 受付 午後1時
説明会 午後1時30分～3時30分

○場 所 アピオスペース展示ホール(会津若松市インター西90)
会場駐車場は利用台数に限りがありますので、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。

○注意事項 本年より、説明会会場が会津若松市(アピオスペース)に変わっておりますので、お間違えのないようお願いいたします。

○問い合わせ 年末調整説明会に関するお問い合わせ等は、次の担当までご連絡ください。

会津若松税務署 法人課税第1部門(源泉所得税担当)
☎(代表)0242-27-4311 内線223

～県からのお知らせ～

不正軽油を 作らない・売らない・買わない・使わない

県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して、不正軽油の排除に取り組んでいます。

軽油に課せられる県税である軽油取引税を脱税する目的で、軽油に灯油や重油を混ぜるなどして製造される燃料、いわゆる「不正軽油」が正常な軽油と偽って販売、使用されています。

この不正軽油は、悪質な脱税行為であり、環境汚染やエンジン故障の原因、公正な市場競争の阻害、さらには暴力団等の資金源にもつながります。

「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない。」

不正軽油の防止・撲滅には、県民の皆さまのご協力と情報提供が欠かせません。

不正軽油の情報提供につきましては、県庁税務課または最寄りの地方振興局県税部までご連絡ください。

☎県庁総務部税務課 Tel 024-521-7205
Fax 024-521-7905
電子メール zeimu@pref.fukushima.lg.jp

会津地方振興局県税部 Tel 0242-29-5264
Fax 0242-29-5239
電子メール aizu.kenzei@pref.fukushima.lg.jp

第6回

「撮」っておきのみしま町フォトコンテスト 2016

投票総数 351名(1人3票以内)

たくさんの投票をいただきありがとうございました。ほかにも投票数が多かった作品を交流センター山びこホームページにて掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

☎ 交流センター山びこ ☎ (52) 2165



「高原の芽吹き」
坂本チヨさん（福島市）

～特別賞（来場者投票による）紹介～



「静」
栗城和彦さん（会津若松市）



「冬の夜空に」
志賀 薫さん（三島町）



「団子のなる木」
三瓶 裕さん（三島町）



「黄葉の林」
鈴木孝二さん（会津若松市）

町長日記 ～五円の主張～

No. 15

出張や来客の予定がないときは、秦副町長と町内を巡回するように努めています。町で発注している工事現場、耕作放棄地の現状、町で建設している指定管理者として運営していただいている各施設等々、米や野菜、桐、タバコの生育状況等を観察し、それぞれの担当者と施設や生育等の課題について、今できる事や来年度の対応について議論しています。

巡回している中で、今の時期に特に気になるのは「米」です。日本では稲が多く栽培されることから、みずみずしい稲穂という意味で、瑞穂の実る国「瑞穂の国」と言われています。

今まであまり気にしていなかったのですが、五田玉に稲穂がたわわに実っている図を見たとき「日本の米文化」の奥深さと国民の食文化に深く根ざした大切さを感じる事ができ、また今年の三島の作況指数が気になるところです。

米の品種は約四百種類と言われ、それぞれの時代背景（味より収量・古代米・香り重視品種等）により稲の品種改良をしてきた日本人の繊細さに驚いています。時代の変化に応じて変えていく事、変えてはいけない事の判断を間違うと大変な事になります。米文化から学ぶ、三島の町づくりも同様と考えています。

それにしても、米収穫前の長雨には困っています。長雨に負けない、実りの秋が来ることを願っています。

三島町長 矢澤 源成